

別紙2

「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」第5章第12の1の(1)イ(イ)②及び(2)イに基づき、インフォームド・コンセントを受けない場合において、当該研究について当院ホームページへの掲載により公開する情報

1. 研究機関の名称 : 呉共済病院

研究責任者の氏名 : 渡邊 悠起子 共同研究者 : 尾崎 恵 世良 千春

2. 研究の概要

①研究の名称

手術室実習における指導上の困難感軽減に向けての取り組み
～手術室学生指導用紙を活用した指導者への効果～

②研究の目的

学生の実習における観察項目を可視化した指導用紙を用いることで、指導を統一して、手術室看護師の指導に対する困難感が軽減されたかを明らかにする。

③研究の方法

【研究デザイン】質的記述的研究

【研究場所】国家公務員共済組合連合会 呉共済病院 (A病院とする)

【研究対象】A病院の手術室学生指導用紙を用いて指導に関わった手術室看護師7名(実習指導者としての経験がない2～5年目看護師)のうち同意が得られた対象者

【調査内容】調査項目については(1)対象者の概要について(看護師経験年数、手術室経験年数)(2)指導する内容が明確になったかについて(3)指導内容が統一されたかについて(4)指導用紙を活用することができたかについて調査したい。

手術室学生指導用紙とは、「手術室の環境」「術前内容」「麻酔導入」「手術による生体侵襲」「医療チームの協働」「麻酔覚醒時」「回復室～退室」と分類し、手術に関わるスタッフが患者とその家族への観察項目、指導のポイントについて明記したものである。手術室実習は主に「見学実習」であるが、可能な限り「体験実習」ができるように、介入のポイントを表記しているので統一した指導ができるように作成した。

【研究期間】倫理委員会審査承認後～2021年3月

【データ収集期間】倫理委員会審査承認後～2021年11月30日

【データ収集方法】半構造化面接調査

指導に関わる手術室看護師を対象とし、研究参加への同意が得られた対象者に半構造化面接を行う。面接は、プライバシーに配慮して個室で行い、対象者の負担を考慮し1回の面接は15分～30分とした。面接の内容は対象者の了承を得て、ICレコーダーに録音する。

【分析方法】録音した面接内容から作成した逐語録を意味内容の類似性に従って整理・統合し、帰納的にカテゴリー分けを行ったものに名称をつけ、分析する。

【分析方法】情報収集したデータについて質的記述的に分析する

④研究の実施体制

研究責任者 : 渡邊 悠起子 共同研究者 : 尾崎 恵 世良 千春

研究責任者は、共同研究者とともに研究計画書を立案し研究を進める。

本研究で得たデータや情報は研究責任者が厳重に管理を行う。研究の進行についてはその

都度、外部講師の指導を得ながら行う。

⑤研究対象者の選定方針

倫理委員会審査承認後～同年 11 月 30 日の間に実習指導に関わった手術室看護師 7 名（実習指導者としての経験がない 2～5 年目看護師）のうち同意が得られた対象者

3. 研究に関する資料の入手又は閲覧について

研究計画書及び研究の方法に関する資料は入手又は閲覧することができます。ただし、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。入手・閲覧の方法は、末尾記載の窓口にお問い合わせ下さい。

4. 個人情報の開示等について

個人情報の開示等については、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）」に従い、適正に行います。

開示等のお求めは、末尾記載の窓口にお問い合わせ下さい。

5. お問い合わせ・ご相談・苦情等の窓口

(1) 研究について

研究責任者：渡邊 悠起子

(電話) 0823-22-2111 (代表)

(2) 個人情報の開示等について

呉共済病院 事務部 総務課

(電話) 0823-22-2111 (代表)

個人情報管理責任者：渡邊 悠起子